

下妻中学校との学校間交流

今年度の中学部の学校間交流は、9月27日（水）に下妻中の3年2組の生徒32名と本校の中学部生徒30名でポッチャを通して交流を行いました。

両校の生徒の混合チームで試合をしていきました。とても白熱した試合となりましたが、下妻中の生徒が積極的に本校の生徒のランプ（補助具）を持ってくれるなど良い雰囲気の中での交流ができました。



下妻特別支援学校



交流だより



平成29年度第2号

『交流及び共同学習』とは、誰もが互いに人格と個性を尊重し会える共生社会の実現を目指すために、障害の有無に関わらず、児童生徒と地域社会の人たちが触れ合い、ともに活動する機会を設けることを目的としたものです。ここに紹介する交流は平成29年度後期に下妻特別支援学校で実施したものです。

それぞれの活動が特色ある交流となり、児童生徒一人一人が輝きました。今後も活動を進めていきます。

平成30年3月

地域交流・花いっぱい活動

第3回花いっぱい活動が10月20日（金）に行われました。下妻市青年会議所、下妻市婦人会上妻支部、下妻市社会福祉協議会のボランティアのみなさんと一緒に、パンジーの苗を植えたり、活動名のプレートの作成をしたりしました。気温が上がらず風が冷たい中での活動でしたが、児童生徒のみなさんは元気に活動することができました。

花を植えたプランターは市役所や社会福祉協議会、下妻第二高等学校等12か所に設置しました。



下妻第二高等学校との作品交流

高等部では、今年も下妻二高生と本校生の美術作品を交換して展示しました。

11月3日（金）～11月8日（水）下妻第二高等学校の学校公開時に本校高等

部1年生6名の美術作品を展示していただきました。また10月10日（火）～11月8日（水）下特スマイルフェスタの作品展示期間および学校公開時は、下



妻二高美術部の作品および写真部の作品を展示しました。文化祭、学校公開にはたくさんの来校者があり、多くの方に鑑賞していただくことができました。



下特スマイルフェスタ

10月14日（土）第24回下特スマイルフェスタが行われました。花いっぱい活動等で毎度お世話になっている下妻青年会議所のみなさんに、模擬店「バルーンアートコーナー」を開いていただいたほか、午後のステージ発表のコーディネートにも尽力していただきました。青年会議所のみなさん、素晴らしい太鼓演奏を披露してくださった「常陸乃国下妻多賀谷太鼓」のみなさん、ありがとうございました。



さわやかマナーアップキャンペーン

11月1日（水）早朝、下妻駅前ロータリーにて、さわやかマナーアップキャンペーンを行いました。児童生徒会役員の3名が、下妻一高生、下妻二高生と一緒にティッシュを配りながら通勤通学の方たちに元気な声であいさつをしました。良い体験ができました。



大宝小学校との学校間交流

11月29日(水)、大宝小学校の5年生31人が初めて来校し、小学部5・6年生8人と交流を行いました。大宝小の児童たちは、最初に寄宿舎の施設見学をしました。大きなお風呂を見てびっくりしていました。体育館では自己紹介をしてから、みんなでポッチャをしました。ランプをどこに置いたら投げやすいかな、と工夫してくれたり、ジャックボールにうまく近づいて歓声があがったり。和気あいあい、楽しい交流ができました。もっと一緒に過ごしたかったね。



新治小学校との学校間交流

12月6日(水)、新治小学校の2年生73人がバスに乗って本校へ初めて来校し、小学部1・2年生と学校間交流を行いました。新治小学校の児童たちに校内を案内した後、体育館で自己紹介をし合ったり、スカイバルーン等のゲームをしたりして楽しく活動しました。新治小からは、恋ダンスやおたんじょうびの歌の発表があり、本校児童たちは目を輝かせていました。



下妻中・下妻東部中との作品交流

中学部では、下妻中学校と下妻東部中学校の2校と作品交流をし、作品を交換し合って展示しました。本校では、生徒たちが展示された作品の近くを通るときに、足を止めてじっくり鑑賞している姿が見られました。「果物が本物みたいだ。」「色がきれいだね。」等の感想が聞こえてきました。

各中学校からの感想文集には、「頑張って作ったことが分かる作品が良かった。」「きれいな作品すごい。」等の感想をいただきました。



地域交流・寄宿舎天体観測

11月14日(火)夜、地域の上妻小学校児童・保護者、茨城高専ボランティアのみなさんと一緒に寄宿舎天体観測会を行いました。

当日は天気が心配でしたが、星や星座の名前やどの方向に見えるかを丁寧に教えてもらい、実際に望遠鏡で観測した時は、想像以上にはっきり見えて感動、宇宙の偉大さを感じる機会でした。



居住地校交流

居住地校交流は、居住地の学区の小中学校に登校して行う交流です。今年度初めて居住地校交流に取り組み始めた児童は7名で、小・中学部合わせて10名の児童生徒のみなさんが、それぞれの居住地の小中学校との交流及び共同学習を行いました。保護者と一緒に地域の学校に登校し、一緒に歌ったりゲームをしたり、教科の学習をしたり。地域のお友だちや先生と有意義な時間を一緒に過ごすことができました。



下妻二高とのリーフレット作成

高等部では学校間交流の一環で、下妻第二高等学校生と協同でリーフレットを作成しています。4月、6月のスポーツ交流や9月のアスリート講演会の様子を記事にしています。今年度は2月1日発行で、本校(事務室前)、下妻第二高等学校のほか9施設(道の駅しもつま、下妻市立図書館、下妻郵便局本局、下妻市役所、下妻社会福祉協議会、洋菓子店エイル、上妻郵便局、高道祖郵便局、ピアスパーク下妻)でカラー版を配付しています。下妻市内の小中学校ではこれを掲示しています。是非、リーフレットを手にとって、生徒が楽しく交流する姿をご覧ください。

